

平成 29 年度 情報宣伝部事業報告

1 活動方針

愛教研への認識を深め、会員の連帯意識の高揚を図り、相互信頼のもとに充実感ある結束を目指して、次の活動を積極的に展開する。

- (1) 会員の情報に対する関心や意欲を高め、連帯意識の高揚を図る(支部情報の提供)。
- (2) 県及び他郡市支部との連携を深め、情報交換等により愛教研の進む道をしっかりと把握する(県情報の提供：定期情報、速報)。
- (3) 教育関係諸機関や各種団体、並びに保護者との対話を重視して、愛教研に対する理解を深める(教育を語る会：法対部と合同で実施)。
- (4) 法対部と連携することで、愛教研会員の連帯意識の高揚を図り、所期の目的を達成する。

2 事業内容及び決算額

(1) 支部関係

月	日	事業名	事業内容
年間		情報提供 (県本部より)	○ 「教育情報」 4回配布 354～357号 358号(H30.5予定)に真穴小学校宇都宮孝先生が執筆済
5	8	第1回支部部員会	○ 年間活動計画案の検討
5	15	局長・部長会	○ 事業計画、予算配分
7	31	教育を語る会 (法対部と共催)	○ 教育諸問題についての講話及び協議 (NPO法人青少年メディア研究会 下田太一様) ○ 記録及び情報提供 ・「JOUSEN」ホームページ掲載
2	23	第2回支部部員会	○ 事業・会計報告、来年度への志向
随時		情報提供等	○ 支部ホームページの更新・維持管理 ・プロバイダ契約料 ・HP管理費
合 計			

(2) 県本部関係

月	日	事業名	事業内容
5	16	第1回部長会	役員選出 本年度の活動計画
8	17	第2回部長会 及び法令研修会	教育法令研修会「学校教育と法律」(武田秀治弁護士) 教育座談会の運営について
10	17	教育座談会	教育座談会準備・教育座談会 「学校と地域の協働の在り方」
2	15	第3回部長会	本年度の活動の反省・次年度の活動計画

3 今年度の反省と来年度への志向

- ◎ 八幡浜支部ホームページの更新を行い、各部の活動や歩みを紹介したり、情報宣伝部の情報紙「JOUSEN」をホームページに掲載したりすることで情報発信を行った。
- ◎ 「教育を語る会」は、法制対策部との共催で夏季休業中に実施した。ネットモラルの大切さについて青少年メディア研究会の下田様に講話していただき、たいへん有意義な会になった。
- ◎ 「愛教研教育情報」(県)執筆担当予定を輪番で行うように変更した。
- 会員の知りたい情報を提供していけるよう、部員の意識を高めて協力体制を構築していく。
- 八幡浜支部ホームページの充実に向けて、各部への情報提供を働きかけるとともに、継続した情報発信を推進する。
- 平成30年度の「愛教研教育情報」(県)執筆担当予定は358号「みんなの広場」(5月発行・真穴小宇都宮孝教諭執筆済) 359号「みんなの広場」(7月発行・真穴中学校担当)。